農 林 金 融 第 71 卷 総 目 次

(2018年1～12月)

- I 論 調 II 情 勢 III 談話室
IV 本 棚 V シンポジウムの記録

〈2018年テーマ〉

- 1月号 2018年経済・金融と日本農業の展望
2月号 アジアの農業・組合金融
3月号 福島復興・再生への取り組み——東日本大震災から7年——
4月号 沿岸漁業の制度と漁協
5月号 対話する地域金融機関
6月号 欧州の農協・農業金融
7月号 農産物の生産と流通
8月号 農協・漁協の改革への取り組み
9月号 林業をめぐる新たな課題
10月号 協同組合と地域社会
11月号 農協と他組織との連携
12月号 農協をめぐる諸課題

〈今月の窓〉

- 1月号 「宴の後」への備え (代表取締役専務 柳田 茂)
2月号 中国農政が求める安定 (常任顧問 岡山信夫)
3月号 それでも調達活動は続いていた (食農リサーチ部長 北原克彦)
4月号 農業金融と農業簿記・会計の再構築 (取締役基礎研究部長 清水徹朗)
5月号 地域金融機関経営をめぐる最近の動向 (取締役調査第二部長 新谷弘人)
6月号 次のフェーズへ (常務取締役 斉藤由理子)
7月号 卸売市場法改正と本質的機能 (取締役食農リサーチ部長 北原克彦)
8月号 農業と食と地域の未来のための「農協改革」 (代表取締役専務 柳田 茂)
9月号 地方での若い世代の安定した就業 (常任顧問 岡山信夫)
10月号 農場と食卓をつなぐ (常務取締役 斉藤由理子)
11月号 東京砂漠を救った利根導水路事業 (取締役食農リサーチ部長 北原克彦)
12月号 農協におけるICT利用の未来と中国 (基礎研究部長 平澤明彦)

I 論 調

2018年の国内経済金融の展望

——長期化する景気拡大と大規模金融緩和の行方——	南 武志	1	(2)
個人リテール金融の最近の動向と注目点	内田多喜生	1	(13)
農業競争力強化に向けた制度改革と農業政策の課題	植田展大	1	(27)
米政策の推移			
——米政策大綱からの15年を振り返る——	小針美和	1	(45)
タイにおけるクレジットユニオン運動の展開	古江晋也	2	(2)
中国における農地担保金融の最近の動向と課題	王 雷軒 (Wang Leixuan)	2	(15)
JAの自己改革の特徴と課題			
——単位農協における農業振興を中心に——	斉藤由理子	2	(32)
福島原発事故から7年			
——農業再生の現状と課題——	行友 弥	3	(2)
原発災害下の福島県阿武隈地域における避難指示解除と営農再開の一動向			
——相馬郡飯舘村と双葉郡葛尾村の事例から——			
…………… 福島大学 経済経営学類 准教授 林 薫平		3	(20)
東日本大震災からの農業復興を支える制度			
——震災後7年の取組み——	岡山信夫	3	(34)
わが国の沿岸漁業の制度と漁業の民主化	田口さつき	4	(2)
漁業権の運用における漁協の役割			
——2つの事例から——	亀岡鈺平	4	(21)
地域金融機関による農業ファンドの取組み	高山航希	4	(42)
マイナス金利政策下における地域金融機関の経営戦略			
——生き残りをかけた広域化戦略と深掘り戦略——	古江晋也	5	(2)
観光活性化ファンドを通じた地域金融機関の多様な支援			
——人的支援にみる観光まちづくり参画への意義——	佐藤彩生	5	(15)
欧州の協同組合銀行における農業融資への取組み			
——フランス、オランダ、ドイツのケース——	重頭ユカリ	6	(2)
フランスにおける農協の新たな展開	内田多喜生	6	(17)

ドイツの酪農協系乳業DMKグループにみる農業協同組合の今日的課題	小田志保	6	(33)
地域特性を生かした肉用鶏経営の事業戦略 ——好調な鶏肉需要と生産構造の特徴を踏まえて——	堀内芳彦	7	(2)
最近の卸売市場を取り巻く諸情勢	一瀬裕一郎	7	(15)
ベトナムハノイ市における「安全野菜」の生産と流通 ——制度的課題と民間企業の動き——	山田祐樹久	7	(32)
地域活性化に取り組む農協 ——「つながり」の再構築を求めて——	行友 弥	8	(2)
JAグループによる肥料購買事業改革の実践 ——地域での取組みに着目して——	長谷 祐	8	(19)
浜の活力再生広域プランの取組状況と地域間連携の実質	亀岡鉦平	8	(34)
非木造建築物の市場規模から木材の潜在市場を探る	安藤範親	9	(2)
東南アジアにおける熱帯林の減少とパーム油生産の増大	清水徹朗	9	(18)
ドイツにおけるエネルギー協同組合による地域運営 ——オーデンヴァルト・エネルギー協同組合を事例に——	寺林暁良	10	(2)
共生社会の実現に向けて	古江晋也	10	(15)
モンドラゴンに学ぶ地域社会における協同組合の役割	坂内 久	10	(27)
農協における他組織との効果的な連携と展開 ——農協と大学・鉄道会社との連携事例を通じて——	尾中謙治	11	(2)
群馬県内の市町村による空き家対策と農協系統の取組み	多田忠義	11	(18)
農協における青果物共同選果場の再編に向けた合意形成	尾高恵美	12	(2)
協同組合と経済学の近年の関係性強化 ——経済学の枠組み変化の影響——	小野澤康晴	12	(17)
新たな在留資格「特定技能」の概要 ——農業分野における外国人の受入れに着目して——	石田一喜	12	(33)

Ⅱ 情 勢

TPP11と日EU EPAの動向と今後の見通し

——批准・発効の可能性と日本農業への影響—— …………… 清水徹朗… 2 (50)

漁協自営事業の実態

——2017年度漁協アンケート調査結果から—— …………… 尾中謙治… 4 (54)

わが国農業経営体のベトナムでの農業生産 …………… 長谷川晃生… 7 (49)

JA生産部会における組織力効果の発揮による農業収入の増大 …………… 尾高恵美… 8 (52)

森林組合の資金の借入動向と市町村との関わり

——第30回森林組合アンケート調査結果から—— …………… 安藤範親… 9 (34)

2016年度における農協の経営動向 …………… 尾高恵美… 10 (51)

2016年の農業経営の動向 …………… 長谷 祐… 11 (33)

Ⅲ 談話室

日本の6次産業化論の系譜と課題 …………… (株)農林中金総合研究所 理事長	皆川芳嗣… 1	(42)
「労働者自主福祉金融」事業を通じたCSRの実践 … 中央労働金庫 理事長	松迫卓男… 2	(30)
JA自己改革と福島県農業の振興…………… 福島県農業協同組合中央会 常務理事	川上雅則… 3	(32)
小規模養殖経営と「組合管理漁業権」について …………… 福井県立大学 名誉教授	長谷川健二… 4	(40)
歴史と未来が交錯する中国農業 …… (株)農林中金総合研究所 代表取締役社長	齋藤真一… 5	(28)
食の遺産を伝える仕組み ——テロワールと伝統を守る—— …… 愛知学院大学 経済学部 准教授 国連食糧農業機関 (FAO) 客員研究員	関根佳恵… 6	(48)
これからのマーケット・インの農業 …………… 公益財団法人 流通経済研究所 農業・地域振興研究開発室 室長 主任研究員	折笠俊輔… 7	(30)
農林水産業と地域活性化のイノベーション ——Proximity (近隣) からのクリエイティビティ—— …………… 東洋大学 国際学部 グローバル・イノベーション学科 学科長 教授	今村 肇… 8	(32)
次世代林業への期待 ——スマート林業の実現に向けて—— …………… 鹿児島大学 農学部 教授	寺岡行雄… 9	(32)
災害で気付く現代生活の脆弱性 …………… (株)農林中金総合研究所 理事長	皆川芳嗣… 10	(60)
農作業リスクの実態 …………… 筑波大学 教授	茂野隆一… 11	(16)
大学生の農業・農村観 …………… 法政大学 教授	西澤栄一郎… 12	(50)

IV 本 棚

堀口健治 編

『日本の労働市場開放の現況と課題 ——農業における外国人技能実習生の重み——』

…………… 農研機構 中央農業研究センター 所長 梅本 雅… 2 (62)

志賀和人 編著

『森林管理の公共的制御と制度変化 ——スイス・日本の公有林管理と地域——』

…………… 安藤範親… 9 (42)

V シンポジウムの記録

FIT導入5年 今こそ地域からのエネルギー転換を …………… 5 (30)

2017年12月9日(土) 会場：一橋大学